学校番号	T0301

令和８年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	「精選日本史探究　今につなぐ未来をえがく」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちがいる今現在は過去の積み重ねから成り立っています。この教科は、過去の事件や当時の文化などが記されている資料を活用し、問題点やパターンを考察する能力を身に着け学ぶことで、現代の日本の課題の解決に役立てられることを目標とします。日本は様々な国家から影響を受け、自国の実情に即した進歩を遂げてきています。残されている資料や文化財を貴重な証拠品とし、これらを検討することで、過去の日本の努力や失敗が次世代へのよりよい生活につながっていることを知り、未来への改善点を考えていく知識と活用能力の獲得をめざしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】・日本の歴史を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら事象を理解する。
・諸資料から、日本の歴史に関する情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・日本の歴史に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色を当時の国内外の動きから発生の理由などに気づき、現在とのつながりがどのようなものかを考察できる。
【学びに向かう力、人間性等】
・日本の歴史の展開に関わる諸事象についてのそれぞれの原因と結果の連続から、よりよい未来を築くための課題に向かう知識の吸収と活用を意識できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解することができている。 ○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在のつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察することができる。 ○歴史的課題を把握し解決を意識して構想したりする力や、考察、構想したこと効果的に説明したりそれらを基に議論したりできる。	○我が国の歴史に関わる諸事象から、よりよい社会の実現を視野に課題を探究しようとしている。 ○歴史の諸事象から、幅広い視野での考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、自国他国の文化の尊重を意識できる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	原始・古代の日本とアジア	第1章:国家と文化の形成 第2章:古代国家の確立	a: 人類の誕生から日本に人類が到達し、自然物に技術や工夫を加えることで土器や住居を作り、よりよく暮らせるにいたる過程を考古学的資料の検討から読み取ることができる。 b: 倭国が大陸とつながることで農耕を知り、国家体制を芽生えさせていく過程を理解する。 c: 自然物を活用する能力によって身分差ができ、ムラをつくったために各集団が発生した問題を導き出せる。	定期テスト ワークシート 資料読解	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察
	中世の日本と世界	第3章:中世社会の成立 第4章:中世社会の展開	a:荘園という私有財産が発生し、それを運用することで派閥争いがおこりはじめる様子を資料から読み解くことができる。 b:一族の中で家督を継げなかった者や家臣が荘園を警護する武士になっていくことを知り、その際に起こりうる問題に気づき検討することができる。 c:荘園ができたことで権力差がなぜ生まれたかを考察し、それを守るためだけであった武士が政権を樹立するまでに至った経緯について自分なりの意見で述べることができる。	定期テスト ワークシート 資料読解	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察

後期	近世の日本と世界	第5章:統一政権の成立 第6章:幕藩体制の展開	a:天皇家などの権力者から身分を保障されることで地元の支配を行っていた武士が、地元だけでなく日本統一を意識しはじめた理由を、各武士の書状などから読み解くことができる。 b:長く続いた戦乱が生んだ、人々の生活に影響する利点・欠点は何かを考察することができる。 c:江戸幕府成立以降の外圧・内乱がない平和な時代が、日本らしいとされる文化や考え方を育てていく過程を読み取り、さらに変化していくきっかけが何かに気づくことができる。	定期テスト ワークシート 資料読解	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察
	近現代の地域・日本と世界	第7章:大日本帝国の展開 第8章:大日本帝国とデモクラシー 第9章:アジアの戦争と第二次世界大戦 第10章:現代日本社会の形成と展開	a:世界の帝国主義の影響を受け、開国から短期間で近代化に対応できた原因は何であったかを、資料や世界の歴史なども用いて検討することができる。また、戦後日本が世界の援護を受けながら何を復興し、何を新しく学び反省したかなどを見つけ出すことができる。 b:日本が軍国主義に走ったきっかけをそれぞれ見つけ出し、その理由を説明することができる。また、完全にグローバリズムに組み込まれた現代における利点・欠点を見つけ出し、対応策などを考察し表現することができる。 c:多くの犠牲者を出した歴史事件においては、原因がどのようであれば回避できたかなどを検討し、今後の類似した国際関係や国内政治の動きに対応させて考えてみることができる。また、自国の平和だけでなく他国の平和も保たれなければ危険であることに気づき、世界平和が最終的には自らのどのような人権保護につながっているかを探し出すことができる。	定期テスト ワークシート 資料読解	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度